

始業式 (R6.8.28)

○夏休みに入る前に、2つ話をしました。「生命（いのち）」と「時間」です。

「いのち」については、大きな事故や事件もなく、2学期をこうして迎えられて本当によかったと思います。ありがとう。「時間」については、どんな時間を過ごしたか、また教えてください。このあと、表彰式もあります。たくさんあるので、少し長くなるかもしれませんが、仲間の大切な時間になりますので、しっかりきいておくようにしましょう。

○まずは、全校集会の様子から。1学期では、体育館での整列はスムーズでしたが、少しざわついた感じが課題でした。今日はどうでしょう。3年生がまず入場してきて、次に2年生。そして1年生が体育館に入る際には、私語がない状態でした。すばらしい。

○では、なぜそのようなことができたのでしょうか。それは「集団の力」です。3年生を中心に一人ひとりが意識することでおのずと静かな状況が作られ、1年生に、「ん？ なんだか静かだ」「今はしゃべってはいけないのか」など言葉はなくとも伝えることができたのだ、と思っています。

○「集団の力」は良い方向にむけば、それこそ、すばらしい力になりますが、一旦、悪い方向にむかってしまうと、ずるずると進んでしまうことも。

○「集団の力」を高めるためのキーワードは「自分で考える」ということ。授業でも大切にしていることですが、伝えたいのは、授業だけのことではありません。SNSなども自分で使い方を考えてほしいと思っています。

○世間の表現をかりれば、みなさんはまさにZ世代の真ん中あたり。このZ世代は、自分を中心としたコミュニティをつくるのが得意だといわれています。自分の得意なことを発信したり、共通の趣味をもつ人たちとすぐにつながれたり、など、SNSの普及が背景にあるといわれています。

○ラインもInstagramもアプリの使用には、年齢制限があります。これは、みなさんを守るために設定されていますが、どう使うか、ということについては、本当に使う側の人を考えないと、いけません。みなさん自身で、みなさんの目線で、今感じていることも含めて、使用について考えてほしい、と思っています。

○「自分で考える」、「自分事として物事を見る」ということは、みなさんの所属する集団をよくするための「力」になります。そのような「力」を意識して、2学期以降、たくさんある学校行事にむけて全力で取り組んでいってくれることを期待します。がんばってください。